

《 患者の皆様へ 》

2024年1月22日

外科

現在、外科では、「**腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア門円状周囲剥離法の有用性に関する検討**」に関する研究を行っています。この研究では閉鎖孔ヘルニアに対する腹腔鏡下手術を受けた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「**腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア門円状周囲剥離法の有用性に関する検討：後方視的研究**」

2. 研究の意義・目的

閉鎖孔ヘルニアは稀な疾患であり、定型的な手術方法が定まっていない。従前行っていた腹腔鏡下手術と現在当院で行っている「**腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア門円状周囲剥離法**」を対象に手術時間や再発率などについて比較検討し、その有用性を検証します。

3. 研究方法・研究期間

本研究では、患者さんのカルテからデータを集積し解析を行います。

研究期間：2024年2月9日～2027年12月31日

4. 研究費用負担のないこと

この研究は、通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、あなたが負担することはありません。ただし、一般診療に係る費用は、通常通り自己負担分をお支払いいただきます。尚、研究にご協力していただいたことに対する金銭を含めた報酬はありません。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等の管理は、匿名化の上に千葉県済生会習志野病院の外部ネットワークが接続していない機器で保管します。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

7. 本件のお問合せ窓口

社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院

外科：太枝良夫

電話番号：047-473-1281